



ROTARY CLUB OF
NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2308

2018. 2. 15

創立 1969年(昭和44年)12月13日
例会日 毎週木曜日18:00より
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地
例会場 奈良ロイヤルホテル内
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ

2017~2018年度
地区のスローガン



ロータリー:
変化をもたらす

愛着と誇り

国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

RI第2650地区ガバナー
田中 誠二

会長	有馬 康明	副会長	追山 重法		
幹事	川野 隆祐	会計	猪上 正孝	会場監督	榎木 晋作
理事	追山 重法	理事	奥田 裕一郎	理事	佐川 寛一
理事	小原 壮一	役員	大瀧 正徳	会報委員長	金田 宗寛



2017~2018年度 内輪会
グランドチャンピオントロフィー

今月は平和と戦争/紛争解決月間です

第26回(2308回)例会プログラム平成30年2月15日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング「我等の生業」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間・会長報告
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告
8. 幹事報告
9. 卓話
[追山重法会長エレクトによる卓話]

10. 閉会宣言 点鐘

本日の担当事務員: 藤原・花田

第25回 (2307回) 例会報告 2018. 2. 8

ソング

「四つのテスト」

来訪者紹介

コルネ・ヌマイヤ君 2017~2018年度国際青少年交換受入学生

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2307 回	45	6/11	22/34	12	70.0%
通算 2305回修正	45	7/11	29/34	5	87.8%



会長の時間 (有馬会長)

みなさんこんばんは。親クラブとの合同例会とすることでいささか緊張をしています。奈良西ロータリークラブ今年度会長の有馬で御座います。本日は奈良ロータリークラブの小山会長、福田幹事様はじめ奈良ロータリークラブの会員の皆様、本日の合同例会に多数の方の参加頂き有難うございます。当クラブの会員の方々も本日の例会を楽しみにしておりました。時間の許す限りごゆっくりして行って下さい。

さて本日の例会に於いて卓話の時間に大相撲の鑿山部屋の親方元関脇の寺尾関、実力もさる事ながら相撲界切っ手のイケメン力士で有名でした。今日はどんな話をしていただけのか楽しみにしています。後程宜しく願い致します。

まだ先ですが次年度IMがございませう。奈良西が主催で行います。平成30年10月20日奈良春日野国際フォーラムでの開催です。是非とも皆様方のご参加の程お願い申し上げます。

そして次次年度は奈良西の50周年で御座います。次年度、次次年度とつずけてイベントが御座います。また、お願いに伺いますが前もってお願いをしておきます。本日は楽しい合同例会になりますように。これをもって会長の時間とさせていただきます。有難う御座いました。



幹事報告 (川野幹事)

●例会変更情報は表に貼っております。またHP・会員ページにもありますのでご覧ください。

●国際ロータリー2650地区2020-21年度ガバナーについて、2018年2月3日に「地区ガバナー指名委員会」を開催し福井フェニックスロータリークラブ会員の松原六郎(まつばらろくろう)君を推薦することに決定いたしました。表の掲示板に掲載しておりますのでご確認下さい。

●地区より九州北部豪雨災害「義損金」の御礼が来ております。「地区災害対策基金」の補填として使用される予定です。

●次週2月15日は通常通りの例会で、卓話は「昨今の旅行について」のタイトルで追山エレクトにお話をいただきます。

ニコニコ報告

有馬康明会長

奈良ロータリーの皆様、ようこそ奈良西へ。

今日の例会を楽しみにしていました。

鑿山親方の卓話、楽しみにしています。

林秀彦会員

奈良クラブとの合同例会、小山会長始め、会員の皆様に歓迎して。

松川信夫会員

元寺尾関が大阪場所に来られた時、寺尾関の愛犬のパブを私の家で預かる事になりました。2週間預かると私の家族になつき、結果はもらう事になりました。鑿山親方に申し訳なかったです。

吉村信男、三木武彦、松中隆会員

先日、北海道スキーツアーに参加してきました。天候にも恵まれ楽しかったです。ニコニコ。奈良クラブの皆様ようこそ！！

小原壮一、追山重法、奥田裕一郎、猪上正孝、

佐川寛一、竹田知弘、松山悦啓、植野洋志、

榎木晋作、笹本麻琴会員

奈良ロータリークラブとの合同例会、宜しく願い致します。鑿山親方、卓話楽しみにしております。

安井清悟、川野隆祐、下村由加里、道端孝治会員

本日は奈良RCの皆様、ようこそ奈良西RCへ。楽しみです。鑿山親方、卓話宜しく願い致します。ニコニコ。

大濱正徳会員

立春を過ぎても星が凍るような寒い日が続きます。雪国では大変なことになっています。車の数珠つなぎはいつ解消できるでしょう。今夜は親クラブ、奈良クラブとの合同例会です。皆さんよろしく願い致します。

奈良ロータリークラブ 有馬孝清様

奈良西ロータリークラブの皆様、弟がいつもお世話になりありがとうございます。今後とも宜しくご指導お願いします。



「私の相撲人生」 鑿山部屋 鑿山親方 鑿山矩幸様

皆さんこんばんは。ただいまご紹介いただきました元寺尾の鑿山です。55年間相撲で経験したことを今日は30分と短い間ですが、お話をさせていただきます。

私は昭和38年に東京都墨田区で生を受けました。私の父は元関脇 鶴ヶ嶺といいまして、栃錦・若乃花時代になかなか良い名脇役でした。また私のひいおじいさんは25代横綱 西の海で、その娘婿、父親、私と四代目になります。私の父親は昭和一桁生まれで軍隊も経験しており、私たち子供が“鬼”とあだ名をつけるような本当に怖い父親でした。その父親に非常に厳しく育てられましたが、いま考えるとこのことが非常に役に立っております。

私は中学校でバレーボール部やマラソン部など、いろんなクラブに入りましたが全部途中でやめてしまいました。また勉強は全くしませんでしたので、高校受験の際には中学浪人になるかと思ったくらいでした。でも相撲部に入部するならということで、両国にある安田学園に入れていただくことになりました。当時、安田学園は全国大会でベスト8などの成績を残すような相撲の強い学校でした。

私が入学した時は1年生の中でも私がダントツに弱かったのですが、父親の職業であり、長男・次男も相撲界に入っていたので、その相撲で自分が一番弱いというのは悔しいと思い、生まれて初めて努力をしようという気持ちになりました。初めて頑張ることを覚え、徐々に順位も上がり、相撲の大会でも結果が出て、将来これで飯を食っていきたいという気持ちになりました。



安田学園を作った安田財閥の創始者である安田善次郎翁が、「今日一日の事」と題した言葉を残しています。翌日があると思わずに日々全力で立ち向かい、それを毎日積み重ねていくことが大切。未来は今の積み重ねである。という内容なのですが、私はこれを「今日一日の努力」という言葉に変えまして、引退するまでこの言葉を忘れることなく一生懸命やってきました。今も色紙などで書かせていただいています。

現役時代の思い出をいくつかお話させていただきます。私が20歳の時に、兄の井筒(元逆鉾)が関取となり私が付き人としてつきました。

私は兄弟ではなく兄弟子との関係と思い、精一杯尽くしたつもりだったのですが、“やらせ”のように言われ、その時「やっぱり強くならなきゃいけない」とプロに入って初めて悔しい気持ちになりました。悔しい気持ちというのは非常に大事だと思います。そのおかげで十両、幕内となり、突っ張りの寺尾ということで、お客さまにかわいがっていただきました。そんな時、今日お見えの奈良ロータリーの小山会長の同級生で、大和ガスの中井会長に後援会を作っていただきました。大阪場所では奈良の皆さんが応援に来ていただき、拍手もたくさんもらいました。

そのうちに若花田、貴花田がデビューしてあっという間に人気を席卷し、平成3年3月場所で貴花田と対戦することになりました。当時、体格もさほど変わらず、経験の差もあるので、私は絶対負けるわけないと思っておりました。しかし土俵に上がり、貴花田に触った瞬間にものが違うとわかりました。嘘っぽく思われるかもしれませんがそういうことが本当にあるんです。そして一生懸命頑張ったんですが貴花田に負けました。そういう経験もあります。

最近はずぐ体罰、暴力となりますが、自分たちが若い頃はそんなのは当たり前でした。その時は「厳しい」ということで済んだと思うのですが、今はその厳しいことが全くできなくなりました。しかし若い衆に甘い顔をしてあげれば良いのかということこれもまた違います。だから私は自分が昔味わったように、悔しい思いをさせて成長させてやろうと思うようになりました。

そういうものを相撲協会に広めていきたい、忌憚なく上の方の執行部にも言えるようにしたい、ということで私は今回、一門を出て無所属という立場で貴乃花のグループとも行動を共にいたしました。私は適材適所で人を置いて初めて良い仕事ができると思います。良い仕事というのはお客さんが喜んでくれるということです。力士がいて相撲協会が成り立っています。私たち親方衆というのは黒子です。お客さんがいて力士が頑張る、その力士を頑張らせるのが自分たちであって、自分たちは一番下にいないといけません。私は本当に上も下も関係なく好きなような意見を言える相撲協会にしたい。だから今回一門を飛び出て、言うことを言わせていただきました。

だからといって相撲協会がみんなばらばらになっているわけではなく、一人でも二人でもそういう仲間を集めて、これからまた改めて皆さんに可愛がっていただけるような相撲協会にしていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

今日は短い時間でしたけれども、どうもありがとうございました。

有馬会長より卓話御礼のお言葉

鑿山親方、「私の相撲人生」大変有難う御座いました。私の兄も相撲関係で知り合いありまして、稽古場にもよく行かしてもらいました。その時の稽古場での出来事ですが当時その部屋の横綱が、親方に青竹で頭を叩かれて額から血が出ていたのを思い出しました。稽古に手加減していたのでいくら稽古でも手を抜くなど厳しい指導のもとでの愛のムチであったと思います。手を抜くことでお互いにケガをする事があるので。

いくら横綱であっても親方は厳しく指導されていたと思います。今はその厳しさが、だんだんゆるくなってきたのかなと思われるように思います。

相撲業界もそうですがスポーツ全般厳しいと思いますがこれからも上を目指して関取を育てて行って下さい。今日は素晴らしい卓話有難う御座いました。



若狭RC友好クラブ延長調印締結

2月13日友好クラブ延長調印締結のため、若狭RCを訪問しました。



第27回（通算2309回）例会予告
例会日 平成30年2月22日（木）
第3回 クラブデー 福川益則会員歓迎御祝い会
※奈良ロイヤルホテル別館 沙山華にて開催※
担当 杉山、藤原

（担当：金田、藤原）